

# くろいし 市議会だより



vol. 40

令和5年3月1日発行



『赤富士』 市内在住 浦野正弘さんからの応募写真です。

表紙の写真を  
募集しています

- 応募資格…市内に在住、勤務、在学している人
- 応募作品…市内で撮影された風景、祭り、行事などのデジタル写真データ
- 応募方法…タイトル、撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記の上、議会事務局までメールまたは持参等してください。
- メールアドレス  
kuro-gikai@city.kuroishi.aomori.jp
- 注意事項…肖像権、著作権を侵害しないよう撮影者自身で被写体の承諾等を得てください。詳細はホームページまたは議会事務局へお問い合わせください。

## 目次

第4回定例会議案審議 2～4

一般質問 4～7

行政視察ほか 8

## 第4回定例会議案審議

議決した議案等の中から

主なものを紹介します。

○令和4年第4回定例会

会期15日間

11月28日～12月12日

市長提出議案全30件の中から

主なものをお知らせします。

なお、各議員の賛否状況について

は、4頁に記載しています。

また、議案等の一覧はホームページで御覧になれます。

### 令和4年度一般会計 補正予算について



○一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出ともに4億7504万5千円を追加し、予算の総額を191億9446万4千円とする補正予算の専決処分を承認しました。

【歳出の主なもの】

★価格高騰対策くろいし応援商品券発行事業費1億4502万2千円を追加  
…家計負担の軽減と関係事業者の支援を図るため、1万円で2万円分の商品券を市内各世帯に販売するものです。

★電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金2億2040万円を追加  
…電気代等の高騰による家計への影響が特に大きい低所得世帯に給付金5万円を支給するものです。

★道路橋梁災害復旧事業費3655万9千円を増額

…8月に発生した集中豪雨で被害を受けた大川原地区中野川護岸周辺を復旧するものです。

【歳入の主なもの】

★国庫支出金…生活支援臨時特別事業費補助金2億2858万3千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金1億1089万3千円ほか  
★市債…土木施設災害復旧事業債3600万円

### 条例制定について



○黒石市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例

これまで市の職員の定年は原則として60歳でしたが、地方公務員法の一部改正に伴い、令和5年度から段階的に引き上げ、最終的に65歳にすることを定めるものです。

## 教育委員会委員の

### 任命について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定による、教育委員会委員の任命について同意しました。

氏名 後藤 耕谷

任期 令和4年12月24日から

令和8年12月23日まで

## 固定資産評価審査委員会

### 委員の選任について

地方税法の規定による、固定資産評価審査委員会委員の選任について同意しました。

氏名 工藤 章子

任期 令和4年12月21日から

令和7年12月20日まで

## 工事の契約について

(仮称) 市民サービス施設建設に当たり、建築、電気設備、機械設備の3つの工事契約について、原案可決しました。

★(仮称) 市民サービス施設新築(建築) 工事

・契約方法 一般競争入札

・契約金額 14億7400万円

・契約の相手方 高樋・南特定建設工

事共同企業体

(代表者) 高樋建設株式会社

(構成員) 株式会社南建設

★(仮称) 市民サービス施設新築(電気設備) 工事

・契約方法 一般競争入札

・契約金額 3億7400万円

・契約の相手方 管電・北奥特定建設

工事共同企業体

(代表者) 管電工業株式会社

(構成員) 株式会社北奥水道

★(仮称) 市民サービス施設新築(機械設備) 工事

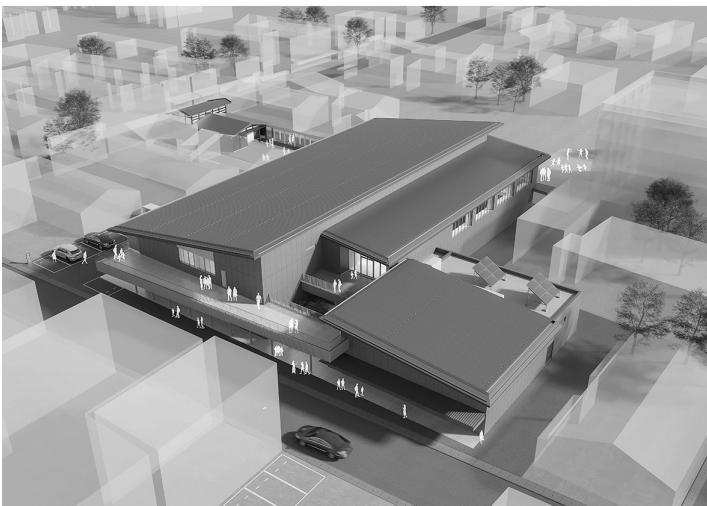
・契約方法 一般競争入札

・契約金額 3億485万4千円

・契約の相手方 旭冷機・桜庭設備特定建設工事共同企業体

(代表者) 旭冷機工業株式会社

(構成員) 有限会社桜庭設備



(仮称) 市民サービス施設の完成イメージ図



# 令和4年第4回黒石市議会定例会審議議案一覧

(○は賛成、×は反対です。なお、議長は採決に加わっていません。)

番 号	件 名	結 果	新自民・ 公明クラブ	黒石自民 クラブ	黒石市民 倶 楽 部	日 本 共 産 党
報告第36号	専決処分事項の報告及び承認について (処分第23号 令和4年度黒石市一般会計補正予算 (第7号) について)	承 認	○	○	○	○
議案第92号	黒石市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第93号	黒石市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第94号	黒石市国民健康保険黒石病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第95号	黒石市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第96号	令和4年度黒石市一般会計補正予算 (第8号)	原案可決	○	○	○	○
議案第97号	令和4年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	○	○	○	○
議案第98号	令和4年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号)	原案可決	○	○	○	○
議案第99号	令和4年度黒石市介護保険特別会計補正予算 (第3号)	原案可決	○	○	○	○
議案第100号	黒石市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第101号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第102号	黒石市税条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第103号	黒石市児童館・児童センター条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第104号	黒石市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○
議案第105号	黒石市姥懐霊園火葬場及び黒石市姥懐霊園墓地の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○
議案第106号	教育委員会委員の任命について	同 意	○	○	○	○
議案第107号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意	○	○	○	○
議案第108号	令和4年度黒石市一般会計補正予算 (第9号)	原案可決	○	○	○	○
議案第109号	令和4年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)	原案可決	○	○	○	○
議案第110号	令和4年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第4号)	原案可決	○	○	○	○
議案第111号	令和4年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	○	○	○	○
議案第112号	令和4年度黒石市介護保険特別会計補正予算 (第4号)	原案可決	○	○	○	○
議案第113号	令和4年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	○	○	○	○
議案第114号	令和4年度黒石市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第2号)	原案可決	○	○	○	○
議案第115号	令和4年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算 (第3号)	原案可決	○	○	○	○
議案第116号	令和4年度黒石市水道事業会計補正予算 (第3号)	原案可決	○	○	○	○
議案第117号	令和4年度黒石市下水道事業会計補正予算 (第2号)	原案可決	○	○	○	○
議案第118号	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○
議案第119号	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○
議案第120号	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○

★新自民・公明クラブ……中田博文、北山一衛、大久保朝泰、黒石ナナ子、工藤俊広、大溝雅昭      ★黒石自民クラブ……村上啓二、工藤和行、今大介、村上隆昭、工藤和子、大平陽子      ★黒石市民倶楽部……佐々木隆 (議長)、後藤秀憲、三上廣大      ★日本共産党……工藤禎子 (順不同)

# 一般質問

9人が市政を問う

第4回定例会において行われた一般質問の中から、1議員につき2項目程度の質問及び答弁の要旨を質問議員が自ら作成し、掲載しています。内容等で御不明な点は、各議員に直接お尋ねください。また、ホームページでは、会議録の公開を行っています。一般質問の内容はPDFファイルで御覧になれます。

携帯電話やスマートフォンで下記バーコードを読み取っていただくと簡単に掲載サイトに接続できます。





黒石ナナ子 議員  
新自民・公明クラブ

一括方式

問 中野もみじ山の今季来場者及び新しいイベントについて

答 来場者数は10月21日から11月6日までで4万8千人でした。年によって期間は異なるものの、コロナ禍により落ち込んだ来場者数は順調に回復しています。新しいイベントはコロナ禍の影響もあり、実施しませんでした。

問 りんごまつりの実績と今後について

答 来場者数は11月19・20日の2日間で7千人となり、以前のにぎわいを取り戻してきています。岩手県宮古市や和歌山県橋本市との交流も再開できました。来年度以降はコロナ禍前に近い形で開催できる社会環境になることを期待します。

その他の質問  
・子ども憲章について



三上 廣大 議員  
黒石市民倶楽部

一問一答方式

問 令和4年度のねぶた祭りの開催状況と見解について

答 今年の合同運行参加台数は人形ねぶた1台を含む13台、町内運行のみ行ったのが人形ねぶた1台を含む9台でした。コロナ禍前の令和元年度は人形ねぶた4台を含む53台でしたので、半分以下に減少しています。特に、人形ねぶたの参加が1台にとどまったことにより、扇型と人形型が混在する黒石ねぶた祭りの伝統ある特徴が途絶えてしまうのではないかと大きな危機感を抱いています。  
人形ねぶたの台数減少は以前から問題提起されていましたが、コロナ禍を経て改めて課題が浮き彫りになったと受け止めています。



工藤 俊広 議員  
新自民・公明クラブ

一問一答方式

問 出産・子育て応援交付金事業について

答 妊娠期から出産・子育てまで寄り添った相談対応を行っています。経済的支援では、妊娠期と出産後にそれぞれ5万円分の現金もしくはクーポンを支給予定です。

問 HPVワクチン接種について

答 新たな9価ワクチン接種に向けた国や県の動向を見極めながら、接種対象者及び保護者の皆様に周知を図り対応してまいります。

問 (仮称)市民サービス施設に障害者雇用の場を設けることについて

答 障害者雇用の施設整備に当たっては、現存する様々な問題を一つ一つ解決し、できる限り全ての方が活躍できるように施設にしたいと考えています。



大溝 雅昭 議員  
新自民・公明クラブ

一問一答方式

問 新型コロナウイルス感染症第8波の状況と予想は

答 市内での感染者数を把握できないため、見込みを立てることは困難です。今後は新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が危惧されているため、予断を許さない状況です。

問 健康都市宣言に関する事業（健康マイレージ）の成果について

答 健康マイレージへの抽選応募者は、令和3年度が1055人、2年度は805人、元年度は1039人となっています。当市のがん検診受診率は全国平均の約2倍となっているなど、検診受診率向上に一定の効果があったと考えます。

その他の質問  
・観光行政について  
・行政のデジタル化について



大平 陽子 議員  
黒石自民クラブ

一問一答方式

問 学校と保護者間のデジタル化について

答 現在、市内の小・中学校では、保護者への連絡にメール配信サービスを利用しています。今後、活用できる連絡ツールの情報提供を行うなど、各学校での取組を強化します。

問 スポーツ施設の利用率について

答 スポーツ施設全般について、小・中学生の利用料を減免できるかどうか検討します。

問 当市の移住施策について

答 現在は県や弘前圏域で事業を進めています。今後は市ホームページを活用して情報発信の充実を図るとともに、他自治体の先進事例を基に効果的な支援について調査研究していきます。



工藤 禎子 議員  
日本共産党

一問一答方式

問 18歳以下の国保税均等割を無料にする考えは

答 国が、世帯の人数に応じ保険利用の負担をする必要があると示している一方、全国知事会等で子育て世代負担軽減の財源確保などを国に要望していますので、これらの団体の動向を注視していきます。

問 学校給食の保護者負担の軽減を段階的にも考えるべきでは

答 学校給食法では、食材分の経費を保護者負担としています。市では経済的理由で真に援助が必要な世帯に、就学援助事業により給食費を全額援助しています。

問 加齢性難聴者の補聴器購入補助事業実施の考えは

答 全国に共通して抱えている問題であるため、国で制度設計することが望ましいと考えています。





中田 博文 議員  
新自民・公明クラブ

一問一答方式

平均寿命が全国で下位から14番目という現状を改善する取組は

「自らの健康は自分でつくる」を基本的な考えとして平成27年に健康都市宣言をし、「健診を受けよう・腹八分目で肥満を防止しよう・運動やスポーツを週1回以上しよう」と市民の皆様へ健診の受診率向上と健康に対する意識啓発の推進を図っています。さらに、運動の必要性をPRし、体力向上や健康づくりのための事業を展開しています。

空き家対策、特に危険家屋の対策について

現在、空き家等対策計画の基本方針を見直し、一部改訂後に（仮称）空き家対策連絡協議会の設立を予定しています。なお、危険家屋については19件苦情が来ていますが、8件が改善されています。



北山 一衛 議員  
新自民・公明クラブ

一問一答方式

市都市計画道路3・4・7黒石環状線街路事業の進捗状況と今後について

令和3年度末までの進捗率は70・7%で、今年度はりんご研究所付近から北側の区間で一部供用開始しています。6年度に工事を完了する見通しで、7年度の全面供用開始を目指しています。

一方、新たに事業着手する次期計画はありませんが、りんご研究所からなごみホール黒石までの計画区間は県事業として整備してもらうよう要望しており、今後、県と意見交換の場を設けていきたいと考えています。

その他の質問

- ・名勝「金平成園」の入園状況と入園料金について
- ・黒石市虹の湖公園について



大久保朝泰 議員  
新自民・公明クラブ

一問一答方式

ムツニシキの現状と今後について

本年度の生産状況は、市内の農業者9人が約4・2ヘクタール作付し、収穫量は約300俵となりました。6月から8月にかけての天候不順にも負けず、食味値も特A米に匹敵する数値となっています。また、買取価格は1俵当たり税込1万5千円で取引されており、主な出荷先である青森県すし業生活衛生同業組合からも推奨していただいています。

今後の取組については、日本食に対する関心が高まっている香港においてプロモーション活動を展開していきます。

その他の質問

- ・企業誘致の現状と今後について

## 新自民・公明クラブ 行政視察

新自民・公明クラブは、11月16日(水)と17日(木)に宮崎県延岡市と熊本県合志市へ行政視察を行いました。

延岡市では、2010年に健康長寿推進市民会議を発足させ、官・民の様々な関係機関が協力して市民運動としての健康づくりに取り組んでいました。

合志市では、まちづくり会社こうし未来研究所を視察しました。街の開発計画、空き家対策、図書館の運営など多岐にわたる事業が民間団体を通して行われ、予算の制約や縦割りの弊害が少なく、事業の効率的な運用をしていました。



熊本県合志市視察の様子

## 黒石市民倶楽部 行政視察

黒石市民倶楽部は、1月27日(金)に和歌山県橋本市へ「橋本市農業振興条例」の制定の経緯や概要について行政視察を行いました。

橋本市では、柿やブドウなどの果物、米、高野山麓の精進野菜といった多種多様な農産物が生産されています。そこで、豊かな自然環境や農地、里山を市民全体で守っていくための意識改革のため、この条例を制定したとのことです。

なお、現在当市は橋本市と主にりんごと柿を通じて交流を行っていますが、今後さらに親交を深めていければと考えています。



和歌山県橋本市視察の様子

## 岩手県宮古市との姉妹都市議員交流会

11月10日(木)と11日(金)、姉妹都市である岩手県宮古市との議員交流会が4年ぶりに開催され、議員9名が参加しました。

交流会では、宮古市のこども・子育て支援について担当課から説明を受け、宮古市の手厚い子育て支援に当市の議員からは活発に質問が出ました。また、市役所本庁舎と市民交流センター、保健センターの3つの機能を兼ね備えた複合施設

である「イーストピアみやこ」の視察も行いました。



子育て支援の説明を受ける様子

## 経済建設常任委員会活動報告

12月8日に経済建設常任委員会を開催しました。内容については以下のとおりです。

- ・中心市街地活性化基本計画について  
まちのにぎわい創出のための施策について、担当課と質疑応答を行いました。
- ・まちなかエリアリノベーションプランについて  
(仮称)市民サービス施設の状況などについて確認しました。

## 編集後記

黒石市議会だよりが40号になりました。黒石市議会では、市民に開かれた議会を目指し、議会基本条例を策定し、議会報告会と議会だよりの発行に取り組んできました。現在コロナ禍で議会報告会は開催していませんが、議会だよりは見やすい紙面になるように努力しています。市民の皆さんのご意見もお知らせください。  
(大溝 雅昭)

## 議会だより 編集特別委員会

委員長	大溝 雅昭
副委員長	工藤 禎子
委員	今 大介
〃	黒石ナナ子
〃	後藤 秀憲